

公益社団法人
東大和市 シルバー人材センター広報誌

け や き

〒 207-0015 東大和市中央3-912-3

電話 042-565-0531 FAX 042-566-2308 <https://www.silver-center.org/>



謹賀新年



会員の皆様の幸多き一年となりますよう
ご祈念申し上げます



上：植木剪定 下：除草作業

上：マンション清掃 下：襖張り

◆ 編集後記	◆ 事務局からの連絡	◆ 就業相談日 日程表	◆ センターの今後の予定	◆ 福祉祭参加報告 ／会員作品展報告	◆ 安全標語入選報告 ／ボランティア活動報告	◆ 会員寄稿	◆ 安全管理委員会	◆ 総務委員会	◆ 各委員会報告	◆ 新年を迎えて	目次
8	8	8	8	7	5〜6	4	4	3	3	2	

正会員数 (12月1日現在)

男性	445名
女性	174名
合計	619名

新年を迎えて

公益社団法人
東大和市シルバー人材センター

名誉会長
東大和市長 和地 仁美



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

東大和市シルバー人材センターの役員並びに会員の皆様におかれましては、新年を健やかに迎えのとお慶び申し上げます。また、日頃より市政に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、様々な活動が平時と同様に戻るといった。しかしながら、高齢の方にとっては、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の重篤化リスクが高いことから、コロナ禍における慎重な姿勢を維持される方が多く、コロナ禍前の活動に回復するには、時間を要することが予想されました。

こうした中、貴センターにおかれましては、いったんは会員数の減少があったものの、第二

次長期計画に基づき、会員数の回復に向けた様々な取組を推進された結果、令和5年度の下半期には会員数も増加傾向に転じております。これもひとえに、役員の皆様及び会員の皆様が一体となって取り組まれたことによる、価値ある成果であると認識しております。

また、貴センターは、介護予防・日常生活総合事業に早くから参入し、超高齢社会の課題を高齢者の力によって解決するという取組を積極的に展開されております。このような取組は、市の基本施策である「健康であたかい心のかよいあうまちづくり」の実現に資するものであり、改めて感謝申し上げます。

今年の干支は龍であります。貴センターの会員数も、龍が昇るごとく更に増加し、元気な高齢者に市内の様々なところで活躍いただくことで、地域社会が更に活性化することを切に願っております。

結びに、貴センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。私の新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター

会長 峯 信夫



新年あけましておめでとうございます。新春を迎え会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より皆様には、適正就業及び各催事への参加など、ご協力を賜り大変感謝しております。

本年は十二支の五番目にあたる辰年であり、辰は龍ともいわれ闘達で勇猛な生き物です。龍にあり、当センターの発展につながるよう事業展開してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年、東大和市シルバー人材センターの設立から45年目となり、節目にあたる50周年に向けて躍進する年であります。皆様の知識・知恵・経験を活かし「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、地域社会に根ざしたシルバー人材センターを目指してまいります。

コロナ禍により昨年度まで停滞せざるを得なかった当センターの事業活動も、徐々に回復基調にあり、更に、事業を進展させるべく、

令和5年度から新たに開始された第二次長期計画に基づいて、引き続き、安全第一をモットーに徹底した適正就業を図りながら、お客様との信頼関係を構築し、新規受注やリピーター受注の獲得につながるよう努めてまいります。

また、会員の登録状況ですが、既存会員の高齢化や希望する仕事の変化により、職種によっては、会員に不足が生じるなど、会員の増強は喫緊の課題となっております。会員募集PRや入会説明会を強化するとともに、女性会員に適した新たな分野での就業の場を確保するなど、事業の拡大を図ってまいります。

社会に目を向けますと、昨今の社会情勢の変化は大きく、例えば、生成AIが話題となるなど、デジタル・トランスフォーメーション(DX)が進展しております。当センターにおきましても、デジタル化を推進するための検討段階に入っております。

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い事業活動を再開し始めた一方で、季節外れのインフルエンザが流行するなど、まだまだ感染症対策には予断を許しません。マスクの着用・手洗い・うがいなど、感染予防対策は肝要です。

結びに、会員の皆様のご健康とご健康を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

総務委員会

委員長 西永 宣昭

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

総務委員会では、昨年、高齢者を狙った特殊詐欺等の被害が東大和市内でも多数発生していることから、東大和警察署及び東京都消費生活総合センターの協力のもと、「特殊詐欺・悪質商法等の被害防止」講演会を開催しました。

講演会では、具体的な犯罪の手法や被害防止の知識など貴重な話を伺うことができ、時宜を得た大変有意義な講演会となりました。

また、「会員作品展」は、昨年引き続き多数の会員の力作を展示することができました。

本年3月には、「ウォーキング（プラネタリウム鑑賞含む）」を予定しています。

令和6年度は、「健康の集い」と「ウォーキング」及び「会員作品展」の内容刷新と会員の交流の場づくりについて検討します。

インフルエンザが流行している昨今、会員の皆様には健康に留意され、今後ともご理解とご協力及び事業の参加をお願いいたします。

事業委員会

委員長 田中 雅城

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

昨年は事業委員会、新入会員研修会及び就業相談を予定通り毎月開催することができました。

数年間中断していた新入会員への接遇研修も11月から再開することができました。

企業表敬訪問も10月に再開し、取引額上位の17社を訪問し、継続発注のお礼と追加業務受注のお願いなどを対面で行いました。

コロナ禍で同じく中断していた事業報告会も今年2月に再開する予定です。内容につきましては、事務局長からの令和5年度事業の中間実績報告を中心に、参加者のお役に立つようなイベントも企画しておりますので、ご案内が届きましたら多数の参加をお待ちしております。

委員会の体制につきましては、田中理事(委員長)・木川委員(副委員長)・小林理事・村林委員・松堂委員の5名で今年も活動してまいります。よろしくお願いいたします。

委員会の体制につきましては、田中理事(委員長)・木川委員(副委員長)・小林理事・村林委員・松堂委員の5名で今年も活動してまいります。よろしくお願いいたします。

広報委員会

委員長 福田 一彦

新年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナも5類に移行し、4年ぶりに各イベントを開催することができました。

① ボランティア活動
《道路美化清掃》

当日は、担当及び会員31名が当センターに集合し、周辺3コースに分かれて実施しました。

活動中、地域の方々からは励ましの声援を頂き励みになりました。晴天に恵まれ、無事故で終了しました。

② 福祉祭参加
《社会福祉協議会主催》

11月12日(日)
シルバー会員から概ね200品目の寄付品が集まり、来場者に販売しその収益、4万825円を社会福祉協議会に寄付いたしました。

久々の開催ということもあり、寒さの中でも来場者は、活気に溢れていました。会員皆様のご協力ありがとうございました。

③ 広報誌「けやき」発行
令和5年度中に「けやき」は4回発行いたしました(144号、147号)。会員及び理事の皆様のご協力の賜物です。令和6年1月号147号は、8頁立てにて発行いたしました。本年もよろしくお願いたします。

安全管理委員会

委員長 窪田 進

新年あけましておめでとうございます。

昨年度は、ほぼ例年並みの活動が展開できました。

◎ 安全就業パトロール実施
植木班を中心に5月に個人宅、10月には理事及び監事による仲原集会所の剪定作業を点検確認しました。

◎ 健康診断受診調査実施
受診率は91%でした。令和5年度も残すところ3か月となります。未受診の方には、早めの受診をお願いいたします。

◎ 安全日より 46・47号発行

◎ 熱中症予防講習会開催
7月3日(月)、屋外作業の職群班を対象に20名が受講。

◎ 応急救護訓練
12月21日(木)、施設管理従事者中心に23名の参加者で実施。

◎ 令和6年度安全就業標語募集
120件の応募があり、各賞選考。

◎ 安全グッズ(卓上カレンダー)配布
今後は、転倒予防などの安全講習会を予定していますので、会員皆様の積極的な参加をお願いします。なお、当センターの昨年末時点の傷害事故件数は5件、うち1件が熱中症、残り4件は自転車絡んだ事故となっています。

ヘルメット着用、交通ルール遵守、特に交差点での一時停止・安全確認の徹底をお願いします。

会員寄稿

函館マラソン奮戦記

桜が丘A班 西永 宣昭

昨年6月の夏日、健康と観光と妻への奉公を兼ねて「函館マラソン（ハーフ）」に参加しました。函館は、記憶にないぐらい前に訪れたことがあります、なぜか懐かしい街です。

ゼッケン引き換えはレース前日、湯の川温泉から市電で会場の千代台陸上競技場まで約18分。きれいで立派な競技場です。

更衣室の場所や荷物置場などを確認してから、また来た道を市電で戻り、五稜郭公園に行きました。五稜郭タワーへのぼり、星形の五稜郭と函館奉行所を見学。戊辰戦争と土方歳三の終焉の地、函館の歴史に思いを馳せました。

函館マラソン・ハーフの部は、コースがフラットなため記録が狙いやすく、現日本記録保持者の鈴木健吾選手（富士通）をはじめ、一山麻緒選手（資生堂）、前田穂南選手（天満屋）など、日本を代表する実業団選手が招待されています。自費参加の私も、日頃鍛えたイメーजीトレーニングで好記録を目指し、スタートラインに立ちました。

午前9時、大泉潤・函館市長の号砲により一斉にスタート。気温はぐんぐん上昇して、最初の折り返し8km地点では、すでに23度越え。妻の声援とYOSAKOIソールラン節の踊りに応えて頑走しますが、なぜかどんどん抜かれる。若い人は早いなあと感じるが、気がつくとも人生の先輩にも抜かれていく。だめだこりゃあと思った10km過ぎ、津軽海峡沿いの漁火通りを進むと、左前方から心地よい海風が吹く。顔を向けると私の胸中をおもんばかり物憂げな石川啄木の碑がありました。

コースは一度、海岸線を離れて市街地を進み、意外と傷んだ赤い路面を函館山麓に向かいます。15km過ぎの二つ目の折り返しは上り坂があり、心が折れそうになるのでギアをローに落とします。

「ゆとりをもって走ろう」の交通安全標語が頭に浮かびましたが、せっかく北海道まで遠征したのだからとギアを戻し何とかフィニッシュ。2時間2分台で完走しました。結果は70歳代150人中18位でした。レース後は、じゃがバターなどの「おもてなし」接待に積極的に参加しました。

ところで妻は、湯の川温泉の起源とされる「湯倉神社」にお参り。松前藩主の難病を治したとされる湯治場の跡に建つ神社の御朱印を

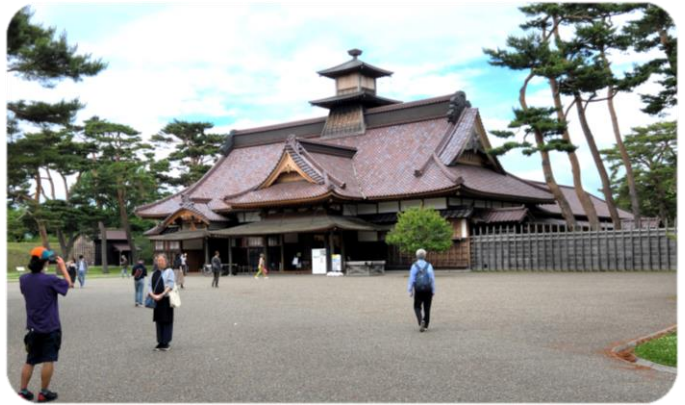
いただき、こちらも満足したようです。レース後の夕食は、お待ちかねの新鮮で美味しい函館のお刺身やお寿司&冷酒で乾杯しました。夜空に輝く星たちを仰ぎ、心身ともに温まる露天風呂で函館満喫。翌日は函館山ロープウェイ展望台から津軽海峡と函館港の間に広がる元町エリアを眺め、歴史的建造物の金森赤レンガ倉庫や朝市を見学して凱旋しました。「記録より記憶」＝無事、我が家の平穏と私の健康確認ができて、めでたし、めでたし。（完）



カメラには笑顔



函館山展望台からの眺望



函館奉行所

安全就業標語入選報告

令和5年9月29日(金)に、東京しごと財団主催の「令和5年度シルバー人材センター安全大会」が、東京しごとセンター多摩(立川市)にて開催されました。

「安全就業標語の部門」では、当シルバー人材センター会員の副会長で、安全管理委員長の窪田進氏(芋窪B班)が3838点もの応募作品の中から最優秀賞を受賞し表彰されました。

大変おめでとうございます。

この大会は、東京都内の58センター全体の更なる安全就業の推進を目的として開催されたものです。当センターにおいては、設立以来の快挙であり、大変喜ばしく、会員の皆様の励みになりました。

この標語は財団が作成した安全就業啓発ポスターに記載され、都内各センターに配布・掲示されています。

このポスターは、当センター事務所の階段の壁に掲示しています。是非、ご覧ください。

最優秀賞標語 窪田 進

忘れない
ヒヤリで済んだ
あの瞬間



シルバー人材センター
公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)



安全大会表彰式



ボランティア活動を実施

「道路美化清掃」

この活動は、東大和市・市内事業所及び地域住民からの仕事の提供に対して感謝の意を表し、シルバー人材センターの公益性や地域に根ざした組織であることをアピールするための無償貢献活動です。

◆日時 令和5年10月25日(水)
9時集合/9時40分出發

◆集合場所 当シルバー人材センター

◆実施地域 市内3コース(中央・南街・仲原・立野・上北台)

◆参加人数 31名

◆実施要項 9時40分から3コースに分かれて市内を巡回し、道路美化清掃を実施する。

あるコースの担当者からは『清掃作業中にこの作業を見ていた道路脇のミカン畑の奥さんから「ご苦労様みんな食べて」と枝から「もぎたて」のミカンを頂き、声援を送ってもらいました』との報告がありました。また、最終地点では、峯会長から励ましの電話が入り、疲れた会員を元気づけてくれました。他にも楽しいエピソードがありました。

無事に終了できましたのも、皆様の参加とご協力のお陰です。本当にありがとうございます。
(広報委員会)



参加者受付



集合写真



峯会長挨拶

ボランティア活動報告

広報委員(奈良橋B班)

内田 孝治

当日の天気と会員の参加数が少ないのではないかと心配をしていましたが、下段の写真のように多くの方々に参加していただきました。

10月25日(水)、当日の受付は、午前9時の開始予定でしたが、会員皆様の集合が早く、8時30分頃から行い、皆様の頑張り度を感じました。

峯会長から安全第一の挨拶、次に、福田広報委員長からボランティア活動の意義と道路清掃活動の注意点及びコース分け並びに各コースの責任者の確認が行われました。その後の久々のラジオ体操では気持ちよく体を動かすことができました。

出発前に、前頁の集合写真の通り、「頑張るぞ!」との意気込みを感じながら、A・B・Cコースに分かれて出発しました。私はCコースの担当でしたが、先ず東大和高校北側を通り、新青梅街道南側歩道に向かうとタバコの吸い殻を見つけ、皆様がゴミバサミをうまく使っている様子は年齢を感じさせない程でした。この通りはタバコの吸い殻と空き缶が多いように感じました。歩道の垣根や草のところに入り込んだ吸い殻等拾うのは、時間がかかっています。

このような活動ゆえに、普段見えないところにも目を見張ることができるところにも、目線を常に下に向けながら歩く姿など一人ではできないことも、シルバー会員であり、この事業があるからこそ、地域社会に生き、頑張れることを改めて感じました。自転車の方からの「お疲れ様」との声に気持ち

が温かくなりました。上北台駅を越えて、中北台公園では、保育園児が「何をしているの?」と尋ねてきました。「歩道のごみ拾い、ごみがないといいでしょ」と答えると、「うん、ない方がいいね」と話していました。上北台市民センターでトイレ休憩をする中、「後どれ位かな?」の問いに、半分くらいと回答し、シルバー人材センターに向かいました。Cコースは15分位遅れましたが、会員にとっては満足感溢れるボランティア活動であったと思います。下段には、各コースの写真を掲載していますのでご覧ください。



作業風景 Cコース

作業風景 Bコース

作業風景 Aコース

第46回福祉祭参加報告

◆日時 令和5年11月12日(日) 10時〜14時
◆場所 東大和市役所中庭

この活動は、社会福祉協議会が主催し、各協力団体等がイベント会場内ブースにて物品販売を行い、その収益により、福祉団体及び社会福祉協議会の財源の充実を図ることを目的としています。

当シルバー人材センターは、ここ数年コロナ禍の影響で参加を見送っていましたが、今回、ようやく協力することができました。

シルバー人材センター会員の皆様から寄付して頂いた日常生活用品等の物品数は、約200品目にも及び、当日の販売に至りました。

特に、洗濯洗剤、タオルセット、マスク等の売れ行きが最も良く、珍しいマグカップや一〇〇円雑貨品も好評で、販売ブースが来場者でいっぱいになりました。当日は、真冬並みの寒さでしたが、多くの市民が来場され、活気に溢れていました。

皆様のご協力のお陰で、例年並みの売上金4万825円を社会福祉協議会へ寄付することができました。
ご協力いただきました会員の皆様、会場にお越しの皆様、ありがとうございました。(広報委員会)



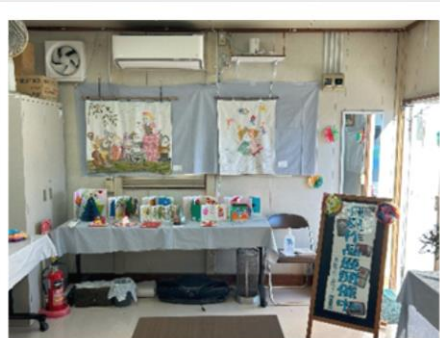
令和5年度 会員作品展報告

総務委員長 西永 宣昭

令和5年12月4日(月)から12月8日(金)の期間中、当シルバー人材センター実習室にて、第15回会員作品展を開催して多くの会員皆様の作品を展示することができました。出展作品は、53点にものぼりました。

狭いスペースの中でも、力作揃いの作品は、会場いっぱいに華やかで明るい雰囲気をもたらし出すことができました。

開催に向けて、ご協力をいただきました会員の皆様、ご来場された皆様方、誠にありがとうございました。



センターの今後の予定

※今後の予定につきましては、状況により変更する場合がございますので、予めご承知おきください。

月	日	曜日	時間	内容
1	10	水	9:00	入会説明会
	11	木	9:00	新入会員研修会 ※令和5年12月入会者対象
	16	火	予約制	就業相談日 (下の表を参照ください)
	17	水		配分金振込
			9:00	入会申込日
	25	木	9:00	定例理事会
26	金	9:30	新入会員研修会	
2	14	水	9:00	入会説明会
	19	月		配分金振込
	20	火	予約制	就業相談日 (下の表を参照ください)
	21	水	9:00	入会申込日
	29	木	9:00	定例理事会
3	1	金	9:30	新入会員研修会
	13	水	9:00	入会説明会
	18	月		配分金振込
	19	火	9:00	入会申込日
			予約制	就業相談日 (下の表を参照ください)
	28	木	9:00	定例理事会
	29	金	9:30	新入会員研修会

入会説明会に参加を希望される方は、前日までにシルバー人材センターまでご連絡ください。電話042-565-0531



就業相談を
実施しています。

●申し込み
電話またはセンター
窓口で、事前予約を
してください。

就業相談日		相談時間帯
2024年 1月16日(火)	-	① 14:00
2月20日(火)	-	② 14:30
3月19日(火)	-	③ 15:00
-	-	④ 15:30
-	-	⑤ 16:00
-	-	各時間1名

申し込み期限は、各月第2火曜日までです。電話042-565-0531

事務局からの連絡

令和5年度末(令和6年3月31日)までに退会をお考えの方は、令和6年3月末日までに、退会届を書面にてご提出してください。期日までに提出がない場合、令和6年度の会費2千円をいただくこととなりますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

なお、退会届の用紙は、地域班長、または事務局にてお受け取りください。

編集後記

新型コロナウイルス感染状況が好転に向い、本来のシルバー人材センターの活動が戻ってきました。各委員会のイベントも徐々に増加して活動しています。広報委員会としまして、「けやき」発行に力を入れて寄稿や情報等記載し、発信したいと思っております。各委員会担当者や責任者、そして会員の皆様方のご協力をいただき、親しみやすい「けやき」を作りたいと思っております。